

次の注意事項及び仕様に従い、競技課題図に示す製品を製作しなさい。

### 1. 競技日程

10 月 17 日（金） 作業準備：集合時間 8 時 30 分、終了時間 11 時 30 分  
10 月 18 日（土） 競技：競技開始時間 9 時 00 分、終了時間 16 時 00 分  
10 月 19 日（日） 競技：競技開始時間 9 時 00 分、終了時間 11 時 00 分  
（打ち切り時間 11 時 30 分）

10 月 19 日（日） 片付け：競技終了後

競技時間 標準時間 8 時間、 打ち切り時間 8 時間 30 分

※集合時間は 18 日が 8 時 15 分、19 日が 8 時 40 分とする。

※18 日は、12 時から 13 時までを休憩時間とする。

### 2. 注意事項

- (1) 支給された材料の品名、寸法、数量が、「4. 支給材料」のとおりであることを確認すること。
- (2) 支給された材料に異常がある場合には、競技委員に申し出ること。
- (3) 競技エリアに入場後は、コーチ及び他選手とのコミュニケーションは禁止する。
- (4) 競技開始後は、材料の再支給は行わない。
- (5) P C のデスクトップ上は C A D ソフトのショートカットのみ表示されていること。
- (6) P C のハードディスク内に一切の C A D データファイルが保存されていないこと。
- (7) 競技開始前に P C の電源を入れ、C A D ソフトは立ち上げておくこと。ただし、初期設定の変更は、競技開始後に行うこと。
- (8) 競技中に作成した C A D データは P C に保存し、競技終了後、競技委員に提出すること。
- (9) 競技中に C A D ソフトの動作等に不具合が発生した場合は、速やかに競技委員、または補佐員に申し出ること。
- (10) 事前に作成した展開図、展開寸法等のメモは持込まないこと。
- (11) 競技中は、工具等の貸し借りを禁止する。
- (12) 作業中の服装は、作業に適したものとし、作業に応じた保護具を使用すること。また、安全第一を心がけて作業すること。
- (13) 標準時間を超えて作業を行った場合は、超過時間に応じて減点を行う。
- (14) 作業終了の際には、その旨を競技委員、または競技補佐員に申告すること。
- (15) 競技委員等に作業が終了した旨を報告した後、工具等の手入れ、清掃及び整理整頓等を行うこと。
- (16) 競技課題の返却（任意）は 10 月 20 日（月）の 9 時 30 分から 10 時 30 分で行う。

### 3. 仕様

- (1) 公表課題図面の X 寸法に対応した課題製作を行うこと。
- (2) 部品 1 から 4 を製作し、持ち込み部品を使用して組み立てること。
- (3) けがき線を含む傷は、表面に出ないようにすること。
- (4) 溶接は、タック溶接も含め溶接記号の指示どおりに行うこと。
- (5) 課題は、必要に応じて仕上げ作業を行うこと。

#### 4. 支給材料

品 名	寸 法	数 量
冷間圧延鋼板 (SPCC)	t1.0×609×914	1 枚
アルミニウム板 (A1100)	t1.5×500×1000	1 枚
アルミニウム丸棒	Φ6.0×1000mm (A5052)	1本
極低頭ボルト、ナット、平座金	M5×10mm	8セット

#### 5. 採点項目

以下の項目について評価し、200 点満点から減点方式で採点を行う。

採 点 項 目		評価の割合
競技課題採点	寸法精度 (寸法誤差、平行、平面、角度)	40%
	外観検査 (溶接、仕上がり状態、部品の組立て精度)	40%
作業方法 (競技態度、安全作業、工具取扱い)		10%
競技時間 (標準時間を設定)		10%